

～東京2020オリンピック・パラリンピックまであと一年～ 官民一体の「横浜港物流対策会議」を開催します

東京2020オリンピック・パラリンピック開催時には、東京都内で大規模な交通規制が実施される予定です。そのため、物流ルート変更等による横浜港への貨物の集中や、コンテナターミナル・搬出入ゲートの混雑なども考えられます。

横浜港において、大会期間中も円滑な港湾物流が確保され、「使いやすい港」であり続けるよう、東京2020オリンピック開会式の1年前の節目となる7月24日に、横浜港物流対策会議を開催し、官民一体となって対策を進めていきます。今後、今回の会議開催を契機にして、混雑対策等の取組の検討を横浜港ご利用の皆様をはじめ、利用をご検討中の皆様へ積極的な情報発信を進め、さらなる利用促進を図ります。

1 日時

令和元年7月24日（水）10:30～11:30

※冒頭のみオープンとなります。（カメラ撮り可能）

2 会場

横浜市港湾局 6階第1会議室

（横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル）

3 参加メンバー

横浜港の港運関係者、国土交通省関東地方整備局、横浜市港湾局などの実務責任者 約20名

4 主な議事内容

- (1) 東京2020オリンピック・パラリンピックの大会概要
- (2) 横浜港における取組（案）
- (3) 意見交換

5 取材について

- ・取材を希望される方は、当日10:20までに直接会場の「報道受付」へお越しください。
- ・受付にて氏名等を確認させていただきますので、お名刺をご用意ください。
- ・運営上、取材は冒頭のみとさせていただきますが、会議終了後、所管課による囲み取材をお受けします。

お問合せ先

港湾局物流運営課 担当課長 永田 実 Tel 045-671-2873